

# 英国EU離脱(ブレグジット)

日本経済新聞より

## ■ 英国 EU離脱までの経緯

### 英のEU離脱議論の経緯

	1967年 EUの前身の欧州共同体(EC)が発足
	73年 英国がEC加盟
	75年 英国がEC残留を問う国民投票。残留を選択
	80年代に欧州統合の深化に異を唱えたサッチャー英首相はその後の英国のEU懐疑派の源流となった=AP
	93年 EU発足
	2004年 東欧中心に10カ国がEU加盟
	13年1月 キャメロン英首相、次期総選挙で勝利した場合にEU離脱の是非を問う国民投票を実施すると表明
	15年5月 保守党が単独過半数獲得
	16年6月 国民投票で52%が離脱を支持。翌月、キャメロン首相が辞任しメイ氏就任
	17年6月 英・EUが離脱交渉開始
	18年11月 英・EUが離脱協定案で合意
	19年1~3月 英議会上院が離脱協定案を3回否決
	3~4月 離脱時期を当初の3月末から2回延期し、10月末に
	7月24日 メイ首相が退陣し、ジョンソン氏就任
	10月17日 英・EUが新たな離脱案で合意
	10月28日 新離脱案も英議会で承認できず20年1月末まで離脱延期
	10月29日 英議会上院が解散法案を可決
	11月6日 英議会上院が解散
	12月12日 英議会上院の総選挙を実施。与党保守党が大勝
	20年1月9日 英議会上院がEU離脱のための関連法案を可決
	1月31日 英国がEU離脱へ

そもそもEUの何が不満?

**英国**

- 移民に仕事奪われる
- テログループが乱入
- EUのルールにしばられるのが嫌

域内のルールは欧州議会で決める。移民も受け入れてもらう

EUとの交渉は難航

合意ないまま離脱すると

- 輸出やサービスが課税対象になり、国境での通関手続きや検査が復活。大混乱に
- 単一パスポートが無効に
- 輸入価格が上昇し市民の生活に影響

最大の問題は北アイルランドの扱い

北アイルランドがEU単一市場に残ると

物理的な国境が復活すると自由なヒト・モノの移動に制限

連合王国の一体性が損なわれる

激しい紛争の記憶がよみがえる...

予想外の国民投票

EU離脱 **52%** 反対 **48%**

16年6月23日

どうなる英経済

貿易

輸出入の4~5割がEU依存

輸出 約37兆9000億円 対EU **44%**

輸入 約47兆1000億円 対EU **53%**

(注) 2017年、英議会資料による

EUとの新合意では北アイルランドを特殊な扱いとする

1 北アイルランドで消費した場合は税還付

2 アイルランドに輸送した場合は還付しない

(注) 想定される手続き

## ■ 今後の英・EU交渉(移行期間2020年末まで)

### 1月末の離脱で変わる事・変わらない事

変わる

変わらない

移行期間以降は?

**英国はEUの加盟国ではなくなる!**

- EUの政策決定に関与できない
- 英国は原則、欧州議会やEUの会議に参加できない
- 英国はEUに離脱に伴う清算金を支払う

**2020年末までは激変緩和の「移行期間」!**

- 移行期間中はEU法が適用され、EUルールに従う
- EUが結んでいる経済連携協定(EPA)等の恩恵は英国も受けられる
- 関税ゼロや人の移動の自由といった英・EUの関係も維持
- 英はEU域外の国と自由貿易協定(FTA)などの交渉はできるが、移行期間中は発効できない

期間中に英・EUがFTAなど将来関係を交渉。内容次第では突然、関税や通関手続きが発生する「合意なき離脱」と同じ状態になるリスクは消えていない

### 英国とEUの交渉の流れ

1月31日	英国がEU離脱
2月1日	FTAの交渉が本格的にスタート、移行期間入り
6月末	英国が移行期間の延長をするかどうかを判断
2020年末	延長しない ↓ 通商交渉が決着 ↓ 円滑な離脱へ
	延長する ↓ 通商交渉が決裂 ↓ 「合意なき離脱」と同じ状態に
22年末	通商交渉が決着 ↓ 円滑な離脱へ

### 今後の英・EU交渉の主な課題

新たな関税ルール(新FTAで全品目関税ゼロを目指す)
工業製品や農産品などの規制(通関手続きに影響)
北アイルランド国境問題の解決策の具体的な運用方法
安全保障や治安、テロ対策の協力体制
双方の海域の漁業権や漁獲割当の扱い
EU市場へのアクセスを認めるための英の金融規制のチェック内容や手続き
航空、陸運、鉄道の接続性確保
雇用、環境、税制など競争条件の調整

### EUの対英交渉方針

時間軸	<ul style="list-style-type: none"> <li>3月に交渉立ち上げ6月に進捗確認</li> <li>年内の包括合意は厳しい。暗に延長申請を促す</li> <li>延長しなければ実質的な交渉期間は8カ月</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>単一市場、関税同盟の一体性重視</li> <li>交渉は①国際協力②安保③経済関係の順位付け</li> <li>英が望む通商交渉の先行認めず</li> <li>合意が破られた場合は罰金や貿易上の制裁措置検討</li> </ul>
罰則	